

生物多様性はままつ戦略 2024

本編

海から山まで 多様な生物と人々の暮らしが共存する都市
～はままつから、“ネイチャーポジティブ”へ～



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



目次

はじめに	1
第1章 戦略の基本的事項	2
第1節 戦略の位置づけ	2
第2章 戦略の目標	4
第1節 浜松市の生物多様性の課題	4
第2節 目指す将来像	6
第3節 基本方針	8
第3章 行動計画	10
第1節 各主体の役割と戦略の体系	10
第2節 ネイチャーポジティブ・はままつプロジェクト	14
第3節 施策・事業	18
第4章 戦略の推進体制と進行管理	25
第1節 推進体制・進行管理	25
第2節 状況確認	26
用語解説	27



本文中の難しい用語（*マークがついているもの）は27ページ以降の「用語解説」に詳しい説明があります。



はじめに

地球上には、未知の種類を含めると3,000万種もの生物が存在すると考えられ、互いにつながりあって生きています。多様な生物がいること、それらの生物が関わりあい、様々な環境に合わせて生きていることを「**生物多様性**」といいます。そして、**生物多様性がもたらす様々な恵み**は、私たちの暮らしを支える不可欠な存在となっています。

今、生物多様性は開発や乱獲、里地里山の荒廃、外来生物や化学物質、気候変動などの**様々な危機**により、損失が進行しています。生物多様性の恵みを将来に渡り継承していくために、私たちは何ができるでしょうか？一緒に考えてみましょう。



生物多様性の危機